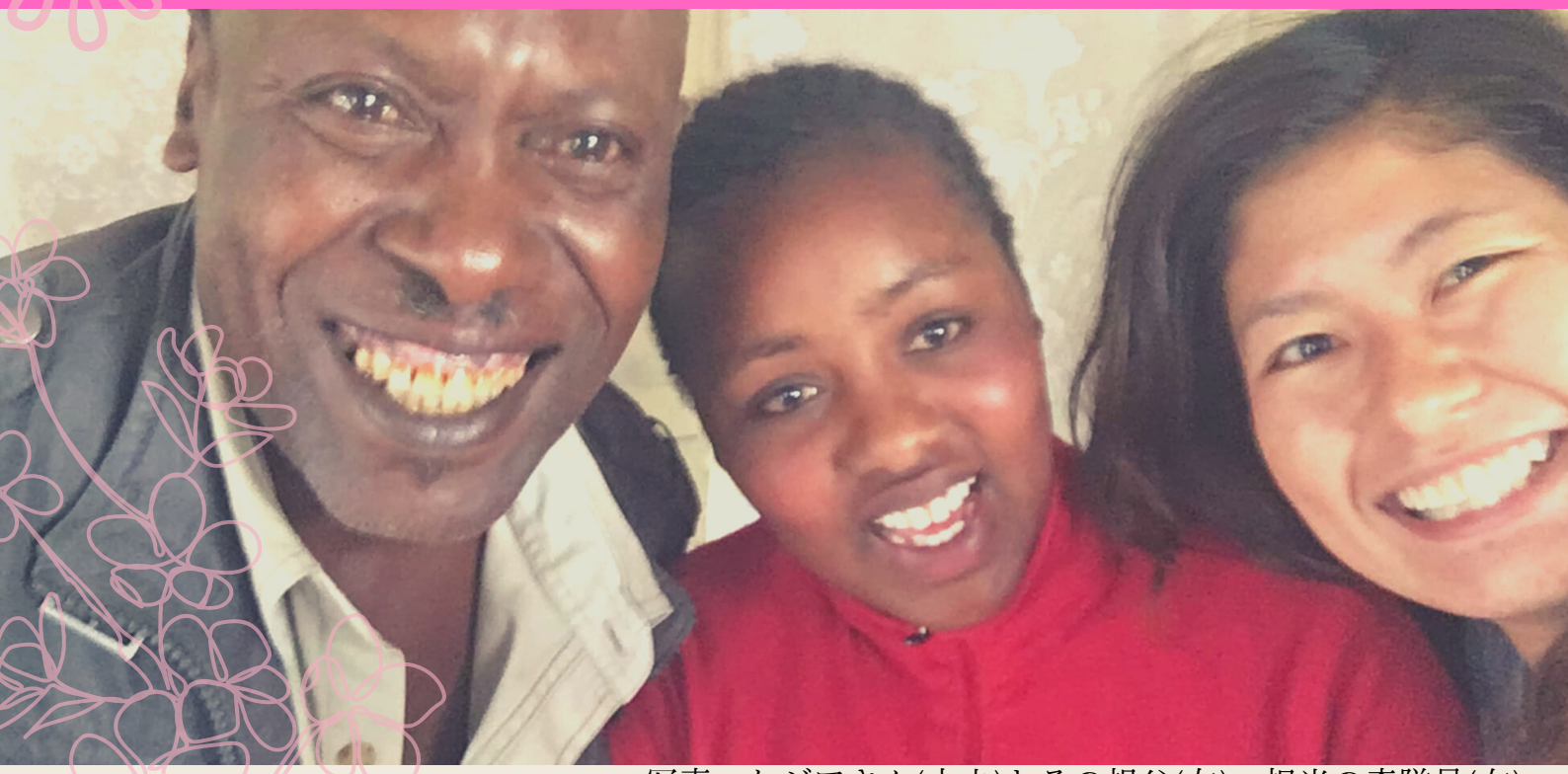
KESTES通信

はらんべぇ・れお

第32号

（2021年5月 発行）



写真：ケジアさん(中央)とその祖父(左)、担当の森隊員(右)

"Naivasha Girls"
彼女の通う高校の名前です。友人たちと一緒のポーズがかわいいですね。

感謝の気持ちを届けたい！自分から率先して書いて送ってくれました。

ケジアさんからのメッセージ

(2018年から支援中、Naivasha Girls Secondary School ３年生)

こんにちは、私は元気です。サポーターの方々や森さん(担当隊員)を始めとするKESTESに私の教育を支えてもらっていることについて感謝します。そして、支えてもらえていることを当然のこととは思っていません。全能の神の祝福があらんことを願っています。
2021年1月5日から学校が再開し、Form3の私のクラスも再び始まりました。COVID19パンデミックの恐怖がありましたが、自分自身の健康管理をして過ごすことができました。学校ではケニア政府や校長が私たちの安全のため最善を尽くしてくれています。学校では、ソーシャルディスタンスを保つことがとても難しいです。生徒たちは今まで以上に熱心に石鹸での手洗いや手指消毒をして、マスクも着用しています。たくさんの課題はありますが、長い9ヶ月の学校閉鎖での遅れを取り戻すため頑張っています。私も将来、サポーターの方々やKESTESが私にしてくれたように、困窮した学生の支援をしたいと思っています。
Term休み中は、家で多くの課題を行っています。

奨学生なう！

学校が閉鎖期間中も自ら学習を進めてきた奨学生の皆さん。学校開始に喜ぶも通常よりも速いスピードで進む学習スピードに苦労しました。

Form 3

ケジアさん(右)と彼女のお祖父さん

Keziah Muthoni Rugu (ケジアさん)

成績：前回B＋　今回C+

私は最善を尽くしC +を達成しました。それは最高ではありませんが悪い結果ではないと思っています。私は神に感謝し、次のTerm3ですべてのグレードにわたってBを目標にしたいです。各科目ではCグレード未満ではないことを目標とし、私はそれができるだろうと自負しています。私はまだ眼科医になる私の夢を持ち続けています。

Esther Nyabwari Okemwa(エスターさん)

成績：前回B　今回C+

私は元気に過ごしています。両親と姉妹も一緒にいて元気です。学校が開校するとすぐに試験が行われました。私は自分の期待通りの得点を得られませんでしたが、結果C +の成績を取ることができました。次はさらに良くなるよう頑張りたいと思っています。ロックダウンが起こっていて大変ですが、私は自分の目標のために頑張れる力を持っていることをこの機会に確認できたと思っています。

ケネディ君(左)と弟さん

Kosgei Kennedy Kipkemoi(ケネディ君)

成績：前回C　今回D+

KESTESのサポートに非常に感謝しています。そして私達は元気です。Term2の振り返りは以下の通りです。

・勉強して目標を達成する時間が十分ありました。

・生物学など不十分な科目を勉強するのに時間をとって、実際に上達しました。

・学習に影響を与える心配はありません。

《お母さまより》KESTESのスポンサーに本当に感謝します。もしあなたたちがいなければ、ケネディは今学校にいられないと思いますし、医者になるという彼の夢は変わっていたでしょう。

Form 2

Otieno Michael Oloo(マイケル君)

成績　前回B+　今回B

COVID-19のパンデミックの中、みなさんがいつも私のことや勉強について心配してくれていることを嬉しく思い、また感謝しています。今（休み期間中）は、自分なりに出来る限りの復習をしています。家で自習するほかにも、苦手な科目を友人がサポートしてくれることもあり、友人にも感謝しています。次回の目標は、すべての教科をB+、化学は、A-を取ることです。

アンさん(中央)と妹さん、お母さん

Ann Njeri Wambui(アンさん)

成績：前回C+　今回D＋

COVID19のなか、私達は自分たちの身の安全を保ちながら暮らすことができています。今学期は、私の目標を達成するために学校で一生懸命たくさん勉強してきました。新学期は前学期に達成できなかった良い成績を収められることを楽しみにしています。また、今は私の目標を達成するために一生懸命働き、自宅で勉強しています。

Darline Joice Ooko(ジョイスさん) :写真(左)
Joshua Ouma Okoth(ジョシュア君) :写真(右)

ジョイスさん　ー　成績：前回B　今回C

私のサポートをして頂きありがとうございます。COVID19の影響で長い休暇が続き私はベストを尽くすことができませんでした。この悔しさをバネに今も勉強を頑張っています。自分の夢を実現させるために、学校の先生にも協力を求め、次は良い成績を収めたいと思います。

ジョシュア君　ー　成績：前回B＋　今回C＋

Term２の自己目標は、B＋でしたが、C＋を取ってしまいました。その結果、自分の成績の平均を下げてしまいました。私はこの結果を真摯に受けとめています。最後の学期の成績がこれからの励みになるように、勉強計画をしっかりと立て、自分の目標を達成したいと思います。

パンボさん(中央)

竹崎隊員がパンボさんを訪問

エイズ孤児支援NGOスタッフのパンボさん。ご自身のお仕事で多忙な日々の傍ら、ジョイスさん、ジョシュア君とKESTESを繋ぎサポートを続けて下さっています。
いつも彼らにとってのチャンスを見つけ最善を尽くしたいという思いで一緒にサポートしてくれます。
パンボさんいつもありがとう！！

活動報告 in 日本

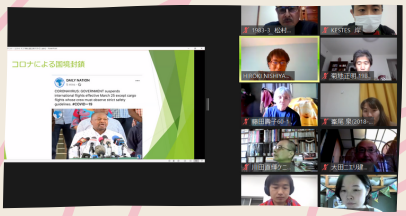
ナイジェリアハウスオープンデーに参加

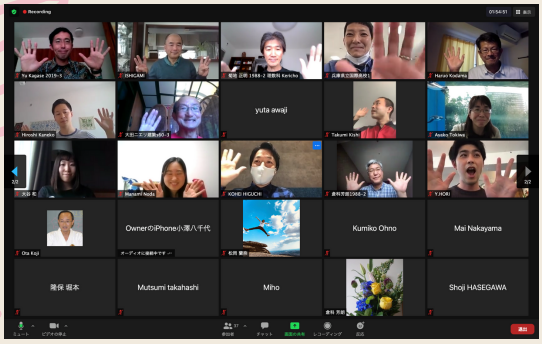
2021年３月６日　栃木県小山市にあるナイジェリアハウス(五輪選手団の憩いの場)で開催されたナイジェリアハウスオープンデイでケステスの物販活動をしてきました！爽やかな晴れ空の中田畑の間を走り、日本語、英語が飛び交う中で笑顔いっぱいの交流がとても素敵なイベントでした！参加者の皆様にもKESTESに多大なご関心を抱いていただき、5000円の寄付金が集まりました。

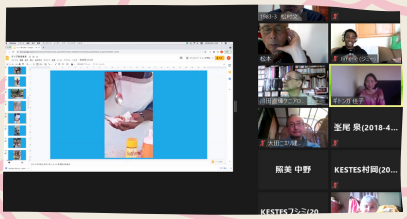
NHK WORLD出演

2021年２月14日　NHK-WORLD JAPANに出演しました。元奨学生のBrian Ochieng Otienoさんにもご参加頂き、当時の思い出を語って頂きました。来年２月までオンライン上で聴くことができます。
https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/sw/ondemand/audio/listener-20210214-sw/

協力隊まつり2021 出展 (2021年4月24日、25日)







最大72名の方々にご来場いただきました。KESTESの歴史や取り組みについて学び、参加者の方々と一緒に行ったワークショップでは高校生から協力隊OVの方々まで多くの方々と思いを交わしながら交流することができました。他にも、現在ケニアに派遣されている隊員の活動内容や活動先の様子の中継、ナクル在住のOVの方からケニアの文化について学べるクイズ、ケニアの社会課題に取り組む団体のケニア人の方にお話を伺ったりと盛りだくさんな内容でお送りした二日間でした。中でも人気が高かったのが、現地の生活をリモートで中継する淡路隊員のプログラム、みんな画面にくぎ付けでした。奨学生への寄付金も32000円集まりました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました！！

現地隊員レポート

隊員の再赴任も始まり、少しずつではありますがケニアに隊員が入ることができています。
今回は、コロナ禍のケニアの様子やこの状況下での活動について赴任中の隊員に伺いました。

淡路侑太さん
任地：エルドレット
職種：青少年活動

Q:　ケニアのコロナ禍、隊員の活動への影響は？
A:　私の住む地域においてはコロナによる差別などはなく安心して生活ができています。その反面、都市間の移動が出来ないため電子機器などの物資がナイロビから輸送できず局所的に不都合なことはあります。

Q:　ケニアでも感染者が出始めてちょうど一年が過ぎた頃ですが、ケニアの人々の行動や変化で変わったことはなんですか？
A:　以前はマスクをしていなかった人々が当たり前にマスクをするようになり露店でもマスクを販売するようになりました。 また手洗いへの意識も高まり、入店する前に手を洗わなければ警備員に咎められるようになりました。

KESTES日本窓口 新代表のご挨拶

KESTES日本窓口新代表
黒田篤槻

新型コロナウイルスが猛威を振るい始めて、一年が経ちました。JICA海外協力隊は世界各国から日本に一時帰国し、それぞれの場所から、配属先や今住んでいる地域の人々に対して様々な取り組みを行われてきました。ケニアについては、他のアフリカ諸国よりも一足早く再派遣が始まっています。KESTESメンバーも2名再派遣となり、現地からの情報発信に尽力しています。(4月末現在一名本帰国済み)しかし、依然としてケニアも予断を許さない状況が続いており、派遣されている隊員も限られた範囲での活動を余儀なくされています。KESTESの活動も満足に行えない状況です。
奨学生とのやりとりは、現地の奨学生OBの助けを借りながら、遠隔で行っています。 このような中、KESTESは、日本・ケニアのメンバーが一丸となり、今、日本からできることに最大限取り組むことを決定しました。サポーターの皆様に置かれましては、ケニアの状況、また日本の状況についてご心配のつきない日々が続くことと思いますが、どうか、これまで同様、温かいご支援を賜りますと幸甚に存じます。 このようなご時世ですので、どうか皆様もご健康にはお気をつけください。
今後とも、KESTESをどうぞよろしくお願い申し上げます。

KESTESは以下の企業サポーター様よりご支援を頂いています。
いつもご支援ありがとうございます。

http://exciacarhires.com

MAGNOLIA MINING

http://magnolia-mining.com

Kenya Students' Educational Scholarship (KESTES)
Website　http://www.kestes.org/
お問い合わせ先　kesteskenya@gmail.com
Facebook　https://www.facebook.com/jocvkestes

編集・発行：KESTES KENYA
文責：2018年度3次隊 村岡智子